

平成17年度計画研究班

「西アジア旧石器時代の行動進化と定住化プロセスの関係」（研究代表者：東京大学大学院人文社会系研究科佐藤宏之助教授）の米国における調査

平成18年3月11日から3月22日まで、米国各地に所蔵されている西アジア旧石器時代の資料を調査した。

ハーバード大学ピーボディ博物館：タブン、スフル、エルワド、ケバラ、クサル・アキル遺跡等の資料、イリノイ大学シカゴ校：アブ・ノシュラ（前期アフマリアン）、クッバニアン、ジオメトリック・ケバラン、ムシャビアン、ナトゥーフイアン等の資料、シカゴ・フィールド博物館：エルワド、ケバラ遺跡等の資料、シカゴ大学オリエント研究所：ジャルモ、バルダ・バルカ、ムレファート、カリム・シャヒル遺跡等の資料。

ハーバード大学ピーボディ博物館



シカゴ大学オリエント研究所



シカゴ・フィールド博物館

